

～今月の目次～

- ・つなげ手ねっと！ 今月の書き手は豊橋市視聴覚教育センター・地下資源館サイエンスボランティア 家田 健吾さんです
- ・ボラセンノート 点字ブロックは『見た目』が大事？



このコーナーは、毎月書き手を変えてボランティアのあんなこと、こんなことを述べていただきます！

タイトル 「科学のおもしろさを子供たちと楽しむ」

今月の書き手 豊橋市視聴覚教育センター・地下資源館サイエンスボランティア 家田 健吾

2005年から豊橋市視聴覚教育センターと地下資源館を主な会場として、「科学の楽しさ、おもしろさ」を伝える活動を行っています。具体的には、日曜日などに来館される幼児・小学生とその家族などに、ボランティア自身も楽しみながら工作・実験・講座・星空観望会などの開催やサポートをしています。発足後18年目現在の会員数は40名です。

発足当時は、各自が自由に、または施設が用意した材料を使って科学工作を行っていましたが、その後、毎月決めたテーマに沿った科学工作・実験などが行われるようになりました。例えば「紙」「光」「音」「ゴム」「静電気」「空を飛ぶもの」「身近な材料」などです。テーマ以外のものでもボランティア自身がおもしろいと思ったものならOKです。本人がおもしろいと思っているものが科学の楽しさを一番伝えられるからです。また、視聴覚教育センターにはプラネタリウムがありますから、「星」に興味があるボランティアも増え、星空観望会、望遠鏡づくり、天文講座など学芸員と協力しながら開催しています。

活動の内容は拡大してきており、プログラミングを伴うロボット工作や科学実験などのシリーズ講座、まちなかで星を見る会や移動式プラネタリウムのサポート、「だれかに教えたくなる宇宙のはなし」の開催などが加わってきています。ボランティアは来館者といっしょに科学を楽しみ、視聴覚教育センター・地下資源館のサポーターとなれるよう心掛けています。子供たちの笑顔に囲まれ、「ありがとう」の言葉に励まされ、次は何しようかと考えています。身近なところから私たちと一緒にはじめませんか。



ボラセンノート



先日インターネット上で、国内のとある場所に設置された点字ブロックのことが話題になっていました。この点字ブロックは大きくカーブを描いた形で設置されており、見る限り特に違和感がないように思えますが、目の不自由な方にとっては大きな問題があります。それは、この点字ブロックに沿って進んでいくと、自分がどこに向かって歩いているのか分からなくなるということです。

身近にある点字ブロックを見てみると、直線的に設置されており、行き先が分岐する地点や曲がり角では線が直角に交わっていることがほとんどです。目の不自由な方にとっては、この直線・直角が現在歩いている方向を把握するために重要で、これが曲線になると、自分がどの程度方向転換をしたのかが分かりづらくなってしまいます。

また、点字ブロックはその色も重要です。前述のカーブした点字ブロックは、グレーを基調とした周りの景観に合わせてか、色が黒色だったことも問題視されていました。弱視の方は点字ブロックの色を頼りに進むべき方向を把握することがありますが、わずかな視力では暗い色や路面と同系色の点字ブロックを見失いやすいのです。

ところが、実は点字ブロックの色や設置する角度は法律等で厳格に定められているわけではないそうです。極端に言えば、円形に配置したり路面と同じ色にしたとしても問題はないということになるのですが、それでは目の不自由な方の移動の助けになるという本来の役割を十分に果たせなくなってしまいます。

普段何気なく目にしている『黄色い線』ですが、細かい部分まできちんと考えられたデザインであることを覚えておきたいですね。

・・・編集後記・・・

今年の夏もとても暑くなりましたね。外で活動する際は、こまめな水分補給に加え、日陰を見つけたら一休みをするなど、あまり無理をしないよう心がけましょう。また、汗をかいたまま冷房にあたると、風邪を引いてしまう可能性もあります。可能であれば、こまめに着替えるとよいでしょう。

皆さんも体に気を付けて、暑い夏を乗り切っていきましょう。



あイトピア 2階ライブラリー おすすめピックアップ!

ライブラリーでは、利用者登録をすると無料で本を借りることができます。



『おひとりさまの親と私の「終活」完全ガイド』 日経 WOMAN (日経 BP)

いつかはみんな、おひとりさま。人生後半に頼れる仕組みづくり。これからの人生の不安を少しでも取り除き、前向きに生きていくためのバイブル。



編集・発行

豊橋市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒440-0055 豊橋市前畑町 115

TEL (0532) 52-1111 FAX (0532) 52-1112

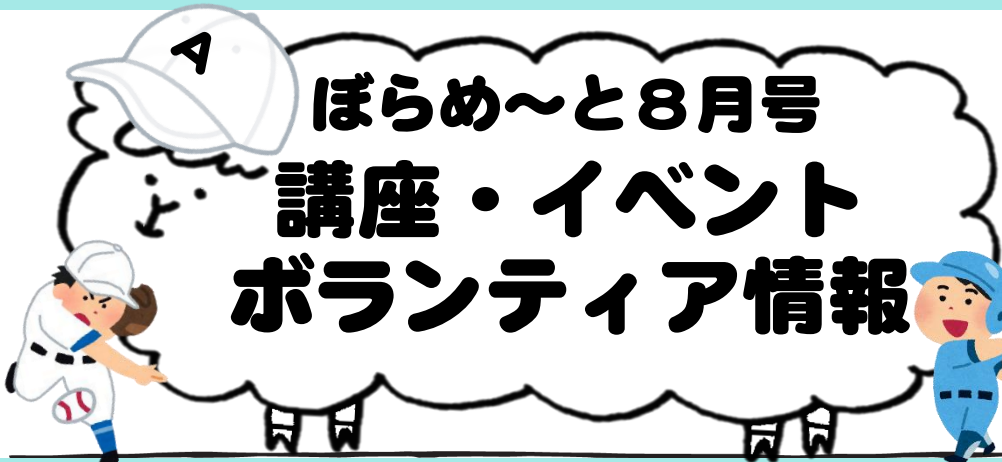
MAIL info@toyohashi-shakyo.or.jp

HP http://www.toyohashi-shakyo.or.jp/

ボランティアセンター
公式 LINE アカウント



@toyohashi-shakyo_v



ぼらめ〜と8月号 講座・イベント ボランティア情報

編集・発行
豊橋市社会福祉協議会
ボランティアセンター
TEL (0532) 52-1111
FAX (0532) 52-1112
〒440-0055
豊橋市前畑町 115

☆豊橋市社会福祉協議会ボランティアセンター 公式LINEアカウント☆

お友だち 1,600 人達成！！皆様のご登録お待ちしております♪

登録方法①LINE を起動する→その他→友だち追加→ID 検索

→@toyohashi-shakyo_v を入力

登録方法②LINE を起動する→その他→友だち追加→QR コード

→右の QR コードを読み取る

QRコード



～新型コロナウイルス感染拡大に伴う今後の講座等実施について～

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在予定している講座やイベントは状況により開催直前や開講期間中に中止または延期となる場合があります。参加を検討されている皆様には誠に恐縮ではございますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。（日程等が変更になった場合、お申込みをされた方には速やかにご連絡いたします。）

いきいきフェスタ2022のイベント関連の中止について

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、今年度のいきいきフェスタにつきましては記念講演のみを実施し、誠に残念ではございますが屋外・屋内ともイベント関連は中止させていただくことになりました。また、社会福祉大会は定員制限を設け実施を予定しております。ご理解の程よろしくお願い致します。



福祉レクリエーションボランティアセミナー

年齢や障害の有無に関係なく楽しめる福祉レクリエーションを、講義と実技を交えながら学びます。

日 時 9月7日～10月12日の毎週水曜日 全6回 13:30～15:30
場 所 総合福祉センターあイトピア（前畑町115）他
講 師 福祉レクリエーションつくし ほか
定 員 20名（申込順）
受 講 料 1,000円（テキスト代等）
締 切 8月29日（月）





「脳の健康教室」学習サポーター

教室で参加者と楽しくコミュニケーションをとりながら、認知症予防のための簡単な読み書き計算のお手伝いと、教室の運営をしていただくボランティアさん「学習サポーター」を募集します。

- 研修会日時** 9月9日（金）午後1時～4時45分
※活動には研修会へのご参加が必要です
- 研修会会場** 総合福祉センター あいトピア（前畑町115）
- 活動時間** 令和4年10月～令和5年2月の週1回
午前中の3時間程度（※一部、午後の3時間程度）
- 場所** 総合福祉センターあいトピア、
八町・つつじが丘・大清水・牟呂地域福祉センター
- 参加費** 無料
- 締切** 9月1日（木）



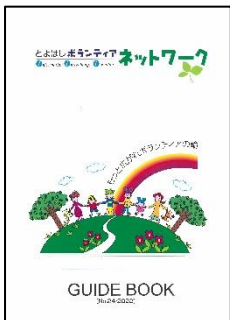
学習支援ボランティア募集

日本及び外国籍の中高生への学習支援をしている団体「サリバチーム」で、ボランティアをしてくださる方を募集します。

- 日時** ①毎週土曜日
②毎週火・水曜日 いずれの曜日も15:00～17:00
- 場所** ①大羽ビル3階（南栄町字蟹原21-15）
②総合福祉センターあいトピア
- 問い合わせ** 学習支援ボランティア「サリバチーム」
代表：090-4414-6298



2022年度 「とよはしボランティアネットワークガイドブック」完成！



豊橋を中心に活動されているボランティア団体を紹介しているガイドブックの2022年度版が完成しました！
ボランティアを既にされている方・これからボランティアを始めようという方・福祉施設の職員の方などにもおすすめの一冊です♪
総合福祉センターあいトピアで配布しています。ぜひお立ち寄りください！

↓最新情報は、随時ホームページにアップしています！↓

豊橋市社会福祉協議会

検索